

父・トーセンラー / 鹿毛 / 2019年4月17日生 / 生産・岡田スタッド

募集口数	400口	総額	880万円	1口価格	22,000円
------	------	----	-------	------	---------



Family

母系

母 ***ムーニーポズ** Moonee Ponds (04 Mizzen Mast) 米国産、北米3勝、Bedanken S-L (芝8.5F)、ドッグウッドBCS-G34着。産駒
ジェネシスロック (10 牝 鹿 アグネスタキオン) 4勝、富嶽賞 (D1400m)
フェンガリ (11 牝 栗 ダイワメジャー) 兵庫(公)4勝、中央1勝
ホーリーミッション (12 牝 鹿 *コンデューイト) 北海道(公)1勝
ホウオウブリュレ (16 牝 栗 トーセンラー) 東海(公)1勝
ムーニーアイズ (18 牝 鹿 フェノーメノ) 2戦、◎

祖母**ロトカ** Lotka (83 Danzig) 北米10勝、エイコーンS-G1、ブラック ヘレンH-G2、ラブレヴォワイヤント招待H-G3、クイーン エリザベス二世チャレンジC-G3、コランビアナH-G3、Magnolia S-L、Sabin S、Regal Quillo S、ファンタジーS-G12着、CCAオークス-G13着。産駒

ロッタ ダンシング Lotta Dancing (牝 Alydar) 北米7勝、アフエクショントリートH-G3。**ファンタスティキャット** Fantasticat (牝 Storm Cat:スーパーダービー-G2)の母、**セントラルインテリジェンス** Centralintelligence (センSmarty Jones:トリプル ベンドH-G1)、**ケイジ ファイター** Cage Fighter (牝Closing Argument:PTHA President's Cup S-L)、**アズ シーン オン ティヴィー** As Seen On TV (牝 Lookin At Lucky:Juvenile Sprint S)、**ナサ** Nasa (牝 Smarty Jones:Pennsylvania Nursery S)、**ブルネット プリンセス** Brunette Princess (牝 Bodemeister:Any Limit S)の祖母

***マンボツイスト** (牝 Kingmambo) 中央・東海◎10勝、マーチS-JPN3、平安S-JPN3、名古屋大賞典-JPN3、エニフS-OP、バテルギウスS-OP、灘S、全日本サラブレッドC-JPN32着、岩手(公)2勝、栗駒賞

コッサコーナ Kossakowna (牝 Mr. Prospector) 北米2勝。**クリロフ** Kurilov (牝 Lookin At Lucky:チリ競馬場大賞典-G1)、**キットキャット** Kitcat (牝Scat Daddy:チリ ポーリャ デ ポトランカス-G1)、**ノックアウト** Knockout (牝 Scat Daddy:ナショナル リカルド リオン賞-G1)、**コシモ** Kossimo (センGracioso:ナショナル リカルド リオン賞-G1)の祖母、**ラッキー シシ** Lucky Sisi (牝 Lookin At Lucky:クリアドレス大賞典-サルバドール エス リベロス-G2)の曾祖母

トーセンラー 2008 黒鹿毛	ディーブインパクト	*サンデーサイレンス
	*プリンセスオリビア	*ウインドインハーヘア
*ムーニーポズ 2004 鹿毛	Mizzen Mast	Lycius
		Dance Image
	Lotka	Cozzene
		Kinema
		Danzig
		Kennelot

Northern Dancer M4×S5, Cosmah S5×M5, Lyphard S5×S5, Ribot M5×M5

Brood Mare Sire

母の父

BMSミゼン マスト Mizzen Mast は米国産、仏・北米5勝、マリブS-G1、ストラブS-G2。主な産駒:**フローティラ** (仏1000ギニー-G1)、**フル マスト** (ジャン リュック ラガルデール賞-G1)、**マストトラック** (ハリウッド ゴールドC-G1)。母の父として**クアドリラテラル** (フィリーズ マイル-G1)、**ラ フェナ ビダ** (チリ1000ギニー-G1)、***エイシンバランサー** (サマーチャンピオン-JPN3)を出す

本馬のポイント

母ムーニーポズは繁殖牝馬として米国から輸入され、半兄には重賞3勝をマークしたマンボツイストがいます。北米での活躍馬が多く名を連ねる牝系になりますが、母自身は芝のリストッド競走に勝利しており、2番仔ジェネシスロックは芝でデビュー勝ち。本馬も軽快な身のこなしとクッションの利いた脚捌きがひと際目を引き、馬格以上の存在感を放っており、やや胴の詰まった体型ではありますが、父トーセンラー譲りの瞬発力を秘めているそう。芝の短距離～マイル路線で早い時期から良績を挙げていることを期待しています。